

1. 交付金事業の名称 原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体 山形県
3. 交付金事業の実施場所 山形県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

原子力発電実験模型（BWR 型）を整備し、活用した。

(2) 教員研修の実施

原子力・エネルギーについての教員研修を実施した。

【市町村事業】（村山市、鶴岡市）

(1) 実験器具・実験材料の整備

簡易放射線検知器等を整備し、活用した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 5,371,863円

交付金充当額 5,371,863円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒等の理解が促進されたと回答した割合【理解度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標80%に対して実績80%、教員研修事業が目標80%に対して実績80%だった。実験器具・実験材料の整備、教員研修事業を実施したことにより、放射線や原子力を含むエネルギーに関する興味・関心が高まり、児童・生徒等の理解が促進された。
- ・原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、実験器具・実験材料の整備事業が目標80%に対して実績80%、教員研修事業が目標80%に対して実績100%だった。本事業を実施したことにより、原子力・エネルギーに関する教育のための環境整備として実験器具・実験材料の整備、教員研修事業が促進されたと評価できる。